

2018年10月22日

## みらいを奏でる音楽会&クリニックを開催（2018年10月12日・13日）

### コンサート

2018年10月13日（土）、清々しい秋晴れのもと、苫小牧市民会館で「出光興産コンサート～みらいを奏でる音楽会～」を開催し、来場した1,000名の方にお楽しみいただきました。

今年度は、若手サクソプレーヤー上野耕平さんをコンサートマスターとし、地元苫小牧市出身のクラリネット奏者、福井萌さんの他、計16名で特別編成された「こぱんだウインドアンサンブル」が出演しました。

オリジナル曲「PANDASTIC!」や馴染みのあるディズニーメドレー等を「こぱんだ」で演奏した他、北海道苫小牧南高等学校吹奏楽部の皆さんと「K点を越えて」を合奏しました。また、来場者の中から希望者を選び、サクソやリコーダーの楽器体験コーナーを行い、最後は会場全体で「ふるさと」を合唱し、楽しくあたたかな雰囲気とともに、誰もが笑顔で会場を後にしました。



## クリニック（演奏指導）

2018年10月12日（金）、コンサートに出演するアーティスト16名のうち10名が北海道苫小牧南高等学校を訪問し、同校吹奏楽部の部員35名を対象に個別レッスン及び本番合奏曲のリハーサルを行いました。

昨年は、小中学生を対象に音楽経験を支援する活動を展開してきましたが、今回は高校生を対象とした本格的なクリニックとして全国でも初めての試みとなりました。学生たちは、パートごと教室に分かれ、基礎からコンサート演奏曲の演奏ポイントについて演奏指導・アドバイスを受けました。憧れのプロから教えてもらえるとあって、どの教室（クリニック）も真剣な眼差しで熱のこもったクリニックとなり、終了後は「本当に貴重な時間、体験をありがとうございました。」と、教室全体が感謝の言葉と拍手に包まれました。



出光興産コンサート～みらいを奏でる音楽会～は、公益社団法人企業メセナ協議会より芸術・文化を通じて豊かな社会づくりに参加する活動として「THIS IS MECENAT 2018」に認定されました。